

宮城県考古学会連絡紙

第65号

2015年11月28日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局

平成27年度宮城県遺跡調査成果発表会

平成27年度宮城県遺跡調査成果発表会を以下の日程で開催しますので、皆様ご参集ください。

《日時》平成27年12月12日(土) 10:00～

《会場》東北歴史博物館 講堂

《主催》宮城県考古学会

《共催》宮城県教育委員会、多賀城市教育委員会

宮城県史跡整備市町村協議会

《日程》9:30～講堂入口にて受付

[開催行事]10:00～10:10

○開会宣言

○主催者あいさつ

[発表]11件

- 10:10～10:35 野川遺跡 (東北大考古学研究室)
- 10:35～11:00 川前遺跡ほか (仙台市教育委員会)
- 11:00～11:25 合戦原遺跡
(山元町教育委員会、宮城県教育委員会)
- 11:25～11:50 多賀城跡 (多賀城跡調査研究所)
昼食・休憩 (50分)
- 12:50～13:15 西台畑遺跡 (仙台市教育委員会)
- 13:15～13:40 江の浜貝塚 (東松島市教育委員会)
- 13:40～14:05 八幡沖遺跡 (多賀城市教育委員会)
- 14:05～14:30 瑞巖寺境内遺跡(松島町教育委員会)
休憩 (20分)
- 14:50～15:15 若林城跡 (仙台市教育委員会)
- 10:15:15～15:40 仙台城跡北方武家屋敷地区第14地区
(東北大学埋蔵文化財研究室)
- 11:15:40～16:15 宮城県の復興事業に伴う遺跡発掘調査について (宮城県教育委員会)

[閉会行事]

○閉会あいさつ

○閉会宣言

[資料発表]8件

- 1 羽黒下遺跡 (石巻市教育委員会)
- 2 崎山遺跡 (女川町教育委員会)
- 3 団子山西遺跡 (宮城県教育委員会)
- 4 犬塚遺跡 (山元町教育委員会)
- 5 大天馬遺跡ほか (宮城県教育委員会)

- 6 緑館遺跡 (気仙沼市教育委員会)
- 7 熊野遺跡 (岩沼市教育委員会)
- 8 北経塚遺跡 (山元町教育委員会)

《懇親会》

皆様の御参加をお待ちしております。

会場:焼肉ハウス京都苑(JR東北本線塩釜駅 徒歩2分)

塩竈市白萩町2-21 TEL022-364-8974

開始時間:17:30～

会費:4,000円

要申込み:当日午前中まで申込み可。

連絡先:宮城県考古学会 企画幹事会 福山宗志

※個人情報につき連絡先削除

発掘調査情報

仙台市富沢館跡遺跡見学会(予定)

日時 平成28年1月

場所 富沢館跡発掘調査現場

市営地下鉄「富沢駅」より徒歩15分

調査主体 仙台市教育委員会

内容 中世の館跡とされる富沢館跡では、今年度、主に土壘と土壘構築以前の遺構、外堀とみられる溝跡の調査を行っています。その調査成果と富沢館跡の南側に位置する川前遺跡の発掘調査で出土した縄文時代後期から晩期の遺物を併せて紹介する予定です。

問い合わせ先 仙台市教育局文化財課調査指導係

TEL 022-214-8899

* 日程については、報道発表をご覧ください。また、会場には、駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください。

山元町合戦原遺跡第2回現地説明会資料のPDF公開

この現地説明会は7月25日に開催され、約500名の方が参加され、大反響を呼びました。平成26・27年度の調査により、古墳時代終末期から奈良時代にかけての横穴墓54基、古代の竪穴建物跡2軒、製鉄炉跡3基、木炭窯跡20基、焼成土坑・土坑60基などが発見されました。特に、今年度の横穴墓の調査では、横穴墓の玄室奥壁で線刻画が発見されたほか、金銅

製の太刀、直刀、鉄鏃や鏝・杏葉・帯金具などの馬具が出土し、横穴墓の被葬者像を考える上で、大きな成果が得られています。山元町教育委員会のご厚意により、宮城県考古学会 WEB でこの現地説明会資料の PDF が公開されています。ぜひご覧いただき、お知り合いにもお知らせいただければ幸いです。

博物館展覧会情報

【山元町歴史民俗資料館企画展示室】

●第 66 回企画展

「発掘された山元町-常磐道関連遺跡 発掘調査展2-」

常磐自動車道建設に伴い、山元町教育委員会で発掘調査を行った「日向遺跡」「日向北遺跡」の調査成果について紹介しています。発掘調査では、古墳時代後期から鎌倉・室町時代の集落跡が発見されました。今回の展示では、各時代の遺構や出土遺物について展示を行っています。併せて、平成 27 年度に山元町内で行われている遺跡の速報について、「山元町発掘調査パネル展」で紹介しています。

〔会期〕 平成 28 年 1 月 31 日(日)まで

〔開館時間〕 9:30～16:30

〔休館日〕 平成 27 年 11 月 24・30 日、12 月 7・12・21 日
年末年始、平成 28 年 1 月 12・18・25 日

〔観覧料金〕一般 200 円、高校生 100 円、小中学生 50 円

【名取市文化会館 展示ギャラリー】

●第 17 回ふるさと名取の歴史展

「おらほのお宝さがし-高館地区-」

〔会期〕 平成 27 年 12 月 13 日(日)まで

〔開館時間〕 9:30～17:00

〔休館日〕 12 月 1 日

〔観覧料金〕 無料

【地底の森ミュージアム】

●企画展

「やきものの歴史」

〔会期〕 平成 27 年 12 月 20 日(日)まで

〔開館時間〕9:00～16:45(入館は 16:15 まで)

〔休館日〕 月曜日(祝祭日を除く)・祝祭日の翌日

〔観覧料金〕一般 400 円、高校生 200 円、中・小学生 100 円

【多賀城市埋蔵文化財センター展示室】

●企画展「多賀城海軍工廠」

多賀城海軍工廠は、多賀城市域の 4 分の 1 にも及ぶ広大で、東北唯一の施設で、その後の工場地帯や市街地形成のもとにもなった。多賀城市は、多賀城市内に残る関連建造物調査を平成 23 年度から 26 年度まで実施してきた。それらの調査を踏まえ、多賀城海軍工廠の概要を紹介する。

〔会期〕 平成 27 年 11 月 1 日～12 月 20 日(日)

〔開館時間〕9:00～16:30(入館は 16:00 まで)

〔休館日〕 月曜日(祝祭日を除く)・祝祭日の翌日

〔観覧料金〕 無料

会誌「宮城考古学」への投稿案内:原稿募集中です!

会誌『宮城考古学』第 18 号(2016 年 5 月発行予定)への投稿を募集しています。

投稿は事務局からの依頼原稿を除き、原則として宮城県考古学会会員に限ります。共著の場合は著者のうち 1 人は宮城県考古学会会員であることを条件とします。

原稿締め切りは 2016 年 1 月 31 日です。投稿希望の方は 2015 年 12 月 18 日までに、予定ページ数や概要などを下記のアドレスまでお知らせください。原稿の採否は 2016 年 2 月末までに執筆者に連絡します。原稿多数の場合、次回掲載となることもありますので、ご了承ください。

<書式について>

- ①A4 版横組(縦 297mm×横 210mm)。版面は縦 233mm×148mm。
- ②本文は 10.5 ポイント・明朝体で横書き・45 字×35 行。註・引用文献は 9 ポイント・明朝体で横書き・47 字×48 行。ヘッダやフッタなどは記載しないでください
- ③論文:本文、挿図、写真、表などを含め、18 頁以内。
- ④研究ノート:試論、予察、着想などの短論文。12 頁以内。
- ⑤報告・速報:注目される発掘調査の報告や測量調査など。8 頁以内。
- ⑥資料紹介:8 頁以内。
- ⑦抜刷部数は最大 100 部(進呈 30 部を含む)。

<連絡先> 宮城県考古学会会誌幹事会 代表 村田晃一

※個人情報につき連絡先削除

情報・寄稿などをお寄せ下さい!!

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等をお寄せ下さい。また、連絡紙の愛称や内容、取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

本会 Web サイト(<http://www.m-kouko.net/>)では、本会連絡紙のほか、お寄せいただいた情報を随時掲載いたしております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

<連絡先> 柳澤和明(連絡紙代表幹事)

E-mail: info@m-kouko.net(宮城県考古学会)

会費の納入お願いいたします

会費は一般会員が 4,000 円、学生会員が 2,000 円(*)、夫婦会員が 5,000 円です。未納の方はお早めにお支払いください。

* 平成 27 年 5 月 17 日総会において細則改正が承認され、学生会員の会費が変更になりました。

住所・所属等変更の際は必ずご連絡ください

連絡紙などの郵送の際、居住者不明で戻ってくる方が数名おります。転居や異動で住所等が変更になった会員は、事務局まで必ず連絡をお願いします。

〔会費納入・転居等連絡担当〕 宮城県考古学会事務局

連絡先:022-795-6073(fax 兼) E-mail: info@m-kouko.net